

# 令和3年度 第1回 八幡多職種連携研修会 アンケート結果

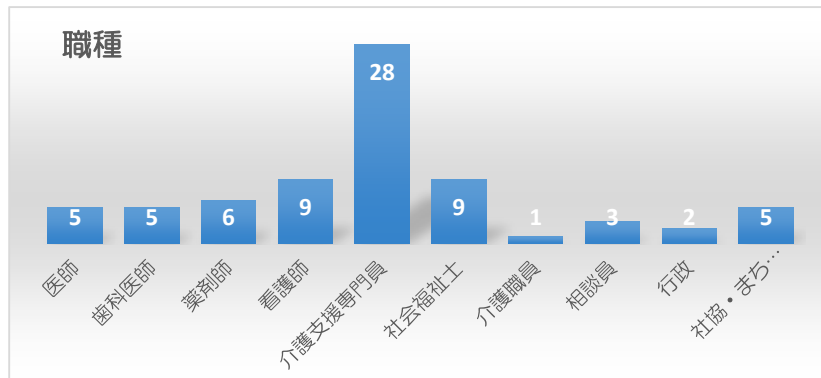
総数：70枚（参加者：会場43名＋オンライン53名）

※回答率：72.9%

1. 現在の職種を○印で囲んでください。

・医師・歯科医師・薬剤師・看護師・介護支援専門員・MSW・介護職員・相談員・リハビリ職・行政・社協・まち協・民協  
・自治区会・老人会・市民センター等の地域の活動をされてる方・その他（ ）  
（複数回答あり）

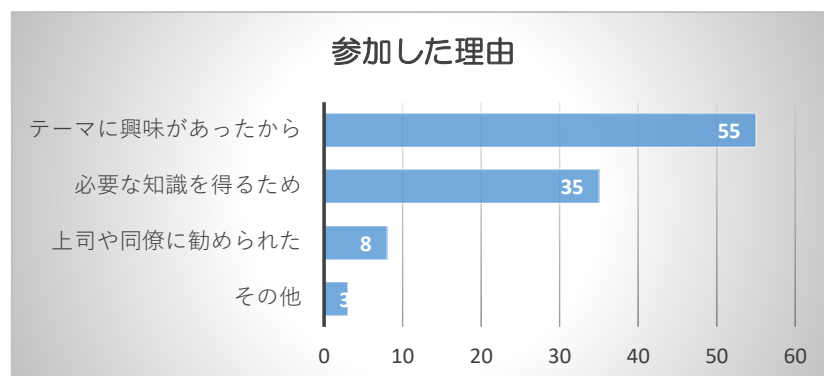
|                                        |         |
|----------------------------------------|---------|
| 医師                                     | （ 5名 ）  |
| 歯科医師                                   | （ 5名 ）  |
| 薬剤師                                    | （ 6名 ）  |
| 看護師                                    | （ 9名 ）  |
| 介護支援専門員                                | （ 28名 ） |
| 社会福祉士                                  | （ 9名 ）  |
| 介護職員                                   | （ 1名 ）  |
| 相談員                                    | （ 3名 ）  |
| 行政                                     | （ 2名 ）  |
| 社協・まち協・民協・自治区会・老人<br>会・市民センター等の地域の活動をさ | （ 5名 ）  |



2. 今回の研修会に参加された理由として、あてはまるものに○を付けてください（複数回答可）。

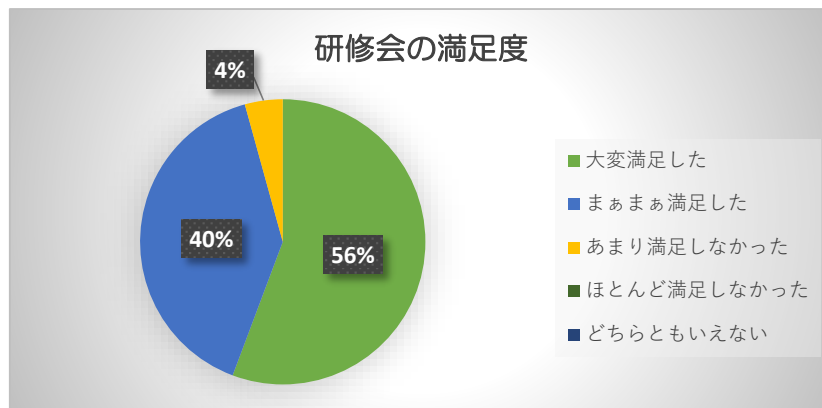
・テーマに興味があったから ・必要な知識を得るため ・上司や同僚に勧められた ・その他（ ）

|              |         |
|--------------|---------|
| テーマに興味があったから | （ 55名 ） |
| 必要な知識を得るため   | （ 35名 ） |
| 上司や同僚に勧められた  | （ 8名 ）  |
| その他          | （ 1名 ）  |



3. 今回の研修会は、あなたにとって満足のものでしたか。あてはまるもの1つに○を付けてください。  
また、そう思う理由をご記入下さい。  
・大変満足した ・まあまあ満足した ・あまり満足しなかった ・ほとんど満足しなかった ・どちらともいえない

|             |         |
|-------------|---------|
| 大変満足した      | ( 39名 ) |
| まあまあ満足した    | ( 28名 ) |
| あまり満足しなかった  | ( 3名 )  |
| ほとんど満足しなかった | ( 0名 )  |
| どちらともいえない   | ( 0名 )  |



4. そう思う理由をご記入ください。

〔大変満足した〕

- \* 実際に精神障害者宅へ訪問診療しているし、対応に苦慮しているので
- \* 具体的な内容だったため、わかりやすかったです。
- \* 訪問看護師です。近年、精神疾患を有する方の訪問看護が増えてきています。正直精神の知識に乏しく、このような研修会があることは大変助かります。
- \* 最近高齢者の中にも精神疾患を患う方が増えており、その対応に苦慮するケースが増えていた。  
今回の研修でインテーク時からの具体的な対応方法が学習できた。
- \* 精神障害者に対する対応は、所謂健常者に対する対応にも大変参考になった。
- \* 高齢者の認知症と精神疾患の違いについて考えました
- \* 救護施設でも仕事をしていて対応にこまることもあるので。
- \* 日常で知りたかったことを詳しくじゅこうできたこと
- \* 高齢の障害者への支援について不安があり、専門知識や情報が学べた。
- \* 障害者の方への関係作りなど興味深かった。
- \* 日常知りたいと感じていたことへの回答が多々ありました
- \* 身近なテーマで大変勉強になりました
- \* 精神障害のある方を担当させて頂くこともあり、今後関わる上で学ぶことがありました。  
精神障害の分類等とてもわかりやすかったです。
- \* 具体的で、回答を考えてくれている様子
- \* 日頃の疑問が解決した。
- \* 丸岡Dr.の話は大変わかり易く、改めて知識・考え方の再確認・整理ができた。
- \* 大変貴重なお話でした
- \* 精神障害者支援について、具体的な関わり方や対応について、とても参考になった。  
精神障害についても障害別の対応があることを知ることができた。
- \* 具体的な対応などの話しだったため、臨床現場において参考となる。
- \* オンライン研修でわかりやすかった
- \* 精神障害への対応の参考になった。基幹相談支援センターの役割が理解できた。

- \* ①精神疾患の方への対応の仕方、介護保険でのケアマネの対応にも大変参考になりました。  
厚生HPのDr.からの世界の入院についても、大変勉強になりました。
- \* ②支援センターのことは知りませんでした。全ての人が地域で暮らすこと。介護保険の認知症の方と同じことだと思いました。
- \* 在宅、居宅で役に立てたい。
- \* 精神障害者に対する最初の面談方法について詳細な内容が理解できました。共感的態度、支援にまつわる情報提供等。安心して相談できる環境を作ることが必要という事が理解できました。
- \* 分かっているつもりだったという事が理解できた。
- \* 内科医ですが、精神科の先生の話は新鮮で、日々の診療（困難患者・家族の対応など）に役立ちそう。
- \* 地域で支える支援者の声をきくことができ、満足しております。

〔まあまあ満足した〕

- \* 丸岡先生のお話をもう少し聞きたかった
- \* 精神疾患のある方への声かけや関わり方の留意点を知ることができた。
- \* 行政と医療と福祉が日常的に一体となっている全体像がわかり嬉しく思いました。
- \* 精神障害者支援について学べたので。
- \* 丸岡先生のお話が大変参考になりました。
- \* 高齢者の認知症と精神疾患と違い区別など
- \* 精神障害のある人と関わることもあり、その対処方法の参考になりました。
- \* 精神障害者の病変をひもといて、具体的に説明を受け参考になった。
- \* もう少し精神障害の方の接し方や支援方法についてききたかった。
- \* もう少し時間があれば、精神障害者支援の深い内容がきけたのでは？聞きたかったです。
- \* （現状をより良くすることで、）過去を変えられるとは思ってもなかったもので、その内容、言葉がひびきました。
- \* 精神障害者の概要を知ることができた。
- \* 初めて聞く内容の話が多く、質問に答える形での講演であったので
- \* 「精神障害者支援について」質問について具体的に話されていてよかった。まあまあ理解できました。  
「障害者基幹相談支援センター」の役割について、初めて分かった部分があります。
- \* 精神障害の事について少し理解できた。学ぶことが見つかった。
- \* もう少し内容がほしいかな？と思いました。
- \* 内容はよかったが主題とはことなるため、とびうめ@きたきゅうの話は、別の会にした方がよかったのではないかな。丸岡先生の資料があれば嬉しかったです。

〔あまり満足しなかった〕

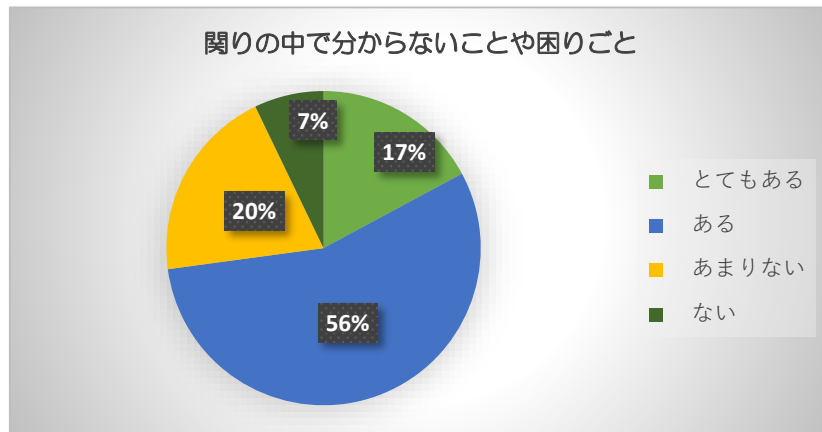
- \* 実際の業務には使えない。もう少し質問の回答が聞きたかった
- \* 丸岡先生のスライドのプリントが欲しかった。多職種協働事業や包括的相談支援について、もう少し時間をさいて欲しかった。
- \* 話題が広いので焦点がみえない

〔ほとんど満足しなかった〕

〔どちらともいえない〕

5. 日頃、精神障害のある方との関りの中で、分からないことや困りごとがありますか？

|       |         |
|-------|---------|
| とてもある | ( 12名 ) |
| ある    | ( 39名 ) |
| あまりない | ( 14名 ) |
| ない    | ( 5名 )  |



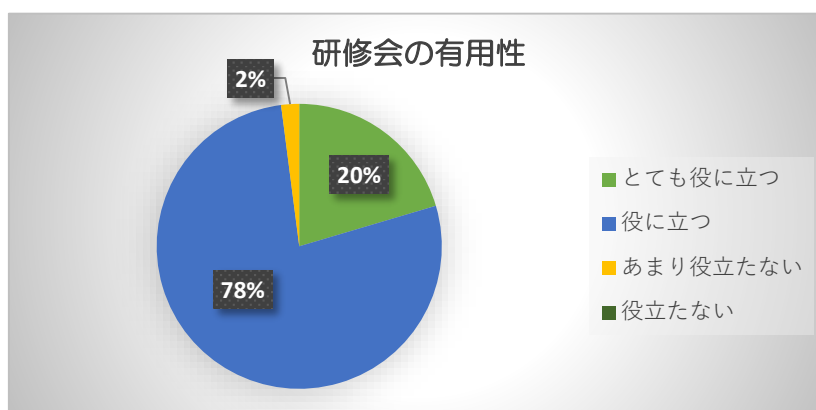
#### 6. 具体的にはどのようなことですか？

- \* 関係づくりなど丸岡先生のお話をお聞きしたいと思いました。
- \* 妄想のある方への対応など…
- \* 臨床的に勧めたいことを拒否される
- \* 児童からの成人期移行支援
- \* 関わる私達のそれぞれの力量の差を、どうやって埋めていくか。各自のスキルアップの方法。
- \* 頻回や長時間の電話でどこまで傾聴するべきか悩んでいた。
- \* 1人の利用者に、複数の看護師が関わる時に、看護師の経験に差があるため患者対応が難航することがある。
- \* 関わりを持つ中で精神疾患を疑う事があってもなかなか受診に繋がらない。またその疾患が確定すると問題行動を伴う場合は利用できるサービスが限られる事が多い。
- \* 適切な対応の方法を考えながら関わるようにしているが、思うようにいかないこともある。
- \* コミュニケーションがとれているのかの確認が難しい。
- \* 精神科の患者と接する機会がほとんどない
- \* 利用者が身近にいる
- \* 仕事j仕事上
- \* 声かけの仕方や話し方などが難しいとおもっている。
- \* 10数年服用していたにも関わらず、悪化していったのは、なぜ
- \* 精神障害者の方への対応の仕方や信頼関係の構築。相談窓口の情報。
- \* 必要と思われるサービスを拒否する。
- \* 頻回に電話をしてきて、こちらが返事しても耳が遠くて聞こえないため、いいたいことだけ言って切られてしまう。
- \* 日常的に妄想世界にいますのでどのように妄想を解いたらいいのか
- \* 研修で質問があったように、患者の質問の返答の仕方など
- \* 妄想に対する受け答え方や対応の仕方。どこまで踏み込んでよいのか等。
- \* 自分の仕事を貫徹すると、精神的なことで他の職種の負担になったり、後から取り返しがつかないことになりはしないかと考えてしまう
- \* どこまで踏み込んでよいかがわからない。
- \* 認知症による処遇困難事例は多々あります。ほとんど家族の関わりで解決できますが、家族に問題があればゴールが見えません。
- \* 認知症 重度の独居高齢者の在宅の限界点に悩む。療育重度の方が高齢になった場合の認知症との鑑別
- \* 自己愛性パーソナリティ障害の診断を受けている人（長時間かつ頻回な電話、自己中心的態度、サービス担当者を敵認定、攻撃的言動）
- \* 不安障害の担当利用者に対し、疾患に対する治療が中継しており、症状の悪化がみられているが、
- \* …受診の拒否があり。どの様な声かけをすることで、受診を促せばよいのか..毎月訪問し、体調確認とともに
- \* 訪問診療などの提案しているが、受診拒否は続いている。（疾患：心臓病、ステント術後である）
- \* 認知症の患者さんとの関わり高齢者と共に生活する子供さん（発達障害?）との関わり
- \* 制度の仕組みを日々模索している
- \* 寄り添って話を聞くのはいいが、話をいつおわらせていいのかわからない時がある。（私にはわからない妄想など）うつ病の方の対応がむずかしいです
- \* Pt食欲低下（長期入院に対してストレスによるもの）声かけのみでは、中々難しい。

- \* 長期入院者の退院支援を行っている
- \* 接触がないから
- \* 精神障害のある方の症状に対する対応の方法、また家族への支援方法、主治医へ相談するタイミング、内服についての調整
- \* 精神障害のある人が1人で受診に来て、インフォームドコンセントがとれない時、又はとれているかわからない時
- \* 心理面で理解しようとしても何故同じ事をくり返すのか？理解できない部分があります。
- \* 医療との連携、日常生活と薬との関係、地域の中での生活
- \* 気分のムラがある。急にスイッチが入る。
- \* 基幹相談支援センターを今後利用したいと思います。
- \* いまのところは、なんとか。困難な事例はたくさんあるのだろうと思う。
- \* なかなか精神状況の理解が出来ていない。それゆえに対応に迷ってしまう。
- \* 患者ではなく、家族のキーパーソンが発達障害やパーソナリティ障害のため多職種支援がうまくいかない。
- \* 医療的な部分と、本人の特性（性格）の部分で、どこまでが、支援をするにおける部分なのかわかりにくい方について、対応に困っている。
- \* パーソナリティ障害の方との関わりが難しい。こだわりや思考のかたよりが強く、困り事がなかなか解消できないケースが多い。

#### 7. 今回の研修が今後役に立ちそうですか？

|          |         |
|----------|---------|
| とても役に立つ  | ( 10名 ) |
| 役に立つ     | ( 38名 ) |
| あまり役立たない | ( 1名 )  |
| 役立たない    | ( 0名 )  |



#### 8. それはなぜですか？

〔とても役に立つ〕

- \* 精神疾患の方に関わることが多いが、丸岡先生の話聞いてとても納得出来たことで、今の関わり方はそんなに間違っていないのだと自信が持てた。
- \* 丸岡先生より、具体的なかんがえかたを聞くことができたから。
- \* 仕事上
- \* 改めて信頼関係の構築づくりや自分の役割の再確認ができました。
- \* 先生のお話の中のことを実践したいとおもいます
- \* 自分が患者と対応する時、どういう目的で関わるのかということを明確にすることで、本質からブレないような気がします。自信を持って接する事が出来そうな気がしました。
- \* 精神障害の方に限らずそうしなければと改めて思いましたが、まず自分が何者かをきちんと説明して理解してもらい、病名や症状の確認が必要な理由もきちんと説明すれば聞きやすい等具体的に今後活かしやすいかったです。

- \* 心構えが変わった
- \* 丸岡先生の講演がわかりやすく、適切な対応方法を教えていただけた。
- \* 丸岡Dr.の講話は、支援者が陥りやすい思考過程とその対応方法について平易な言葉でわかり易く説明していただいたこと。
- \* 社会的支援連携の情報があつたため、役立てていきたい。
- \* 新しい情報を聞くことができました
- \* 基本的知識を得た。対応の参考になった。障害者相談支援の仕組みが理解できた。
- \* ケアマネジャーをして居ります。ケアマネジャーは、これから、障害の病気についてやサービス等、知識をもたないと本人家族にもおられることがあり、お客様一人ではなく家族ぐるみでの関わりを求められます。訪問時の関わりの仕方 大変わかりやすかったですし、努力していきたいです。又、重層的支援のお話もそれぞれの強みを生かす協力体制が出来ればいいと思いました。
- とびうめネット、お勧めしています。介護保険申請書の下欄に記入のことは参考になりました。加入者がまだまだ少ないと思いました。私自身も入って、カード、シールなど見せようと思いました。
- \* 知識を持っていないのに勝手な思い込みによる判断はとてもいけない。自分の職種の領域を理解して専門職へつなぐ事が大切だと気付いた。
- \* 精神障害者に限らず、日々の患者への対応にも役立った。
- \* 丸岡先生の内容は、とても対応する時の考え方の整理につながったかと思います。

#### 〔役に立つ〕

- \* 医療支援者が変わっても福祉が一貫していることで跡切れない支援ができるため
- \* 具体的な介入方法と対応方法が学べた。
- \* 今まで自分が対応してきた方法が間違っていないことがわかったので、これからもいろいろな工夫をしながら対応したい。
- \* 診療でのコミュニケーションに応用できそうだから。
- \* 今からは在宅等の機会が増えるため
- \* 業務に役に立つ
- \* 今はケアマネをしていないけれど、初回訪問の時やアセスメントの時にも役に立つと思いました。
- \* してよいこと、しないほうが良いことを確実に認識できた。以前だから治らないのよ。という言葉聞いたことがあり悶々としていました。
- \* 基幹支援センターの業務内容や取り組みなど多くを知ることが出来ました。とびうめきたきゅうへの登録説明をする際に本日の研修参加が役立つと思います。
- \* 障害者基幹相談支援センターのことなど知らないことを学ぶことができた。多職種の連携が必要なことも改めて理解できた。
- \* 障害者支援の仕組みを知ることができた。
- \* 病質をふまえて、考えることができる、と思います。
- \* あまり知識のない障害分野について専門家の話を聞いたのは良かった。
- \* 精神病別の声かけ等、充分ではないが知ることができた。
- \* 分かり易く講演をして頂き、今後に生かせるないようがあるからです。
- \* 包括的相談支援事業として、相談内容によっては単独でかかえこまず、適切な相談支援事業者や各種支援機関と連携を図りながら支援を行う事が必要であると認識しました。
- \* 精神障害のある方との対応の仕方が少しわかったので
- \* 精神障害者への理解を深めることで障害者の社会参加が広がるのではと思いました。相談支援事業所の相談支援員の大切さ重要な役割をされていると思いました。
- \* 今後の関わりの糸口が見つかった。
- \* 疾病分類に応じた対応
- \* 今は、現場での仕事が少ないから？...
- \* 精神障害者に対応する場合、抽象的な言い方はせず、具体的な言葉 はっきりと 率直な言葉かけをしようと思います。

#### 〔あまり役立たない〕

- \* 今のところ、障害者との接触がない

#### 〔役立たない〕

—

9.今後の研修会で、取り上げて欲しいテーマや要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。

- \* 地域共生社会に向けて、中学校区域での多職種連携チームを作りたい
- \* 小児期から成人期へのスムーズな移行あるいは協働支援
- \* 精神障害を持つ方のケースを具体的な事例検討会を開催して欲しい。
- \* 医療機関との連携がもっとスムーズにいくような研修をお願いします。
- \* 精神科以外の実際の困りごとの対応の仕方を聞きたい
- \* 特になし
- \* 度期待します
- \* 主治医との連携や地域の情報など
- \* 介護者のために本人を入院させること、必要ですね。介護者がストレスで行き詰りそうだから。母である私は入院させたくないですが…総合療育センターで内反足の手術を受けたことがあります。戸畑の基幹支炎センターのスタッフにも接点があります。今後ともご支援お願いいたします。
- \* 本日の研修内容はとても良かったのですが、時間の都合で先生方のお話が短かったので、本日の内容で第二弾が開催されたらと思います。
- \* 災害時の連携や対応について
- \* 入院の是非について教えていただきたいです。
- \* 医療安全に関わるテーマを希望します。院内研修で必要なので。
- \* 癌に限らず終末期の関わり方等
- \* 多職種のフラットな関係作りができる場作りと、個別地域ケア会議のあり方について
- \* 通信状況が不安定で途中で切れるのを改善してほしい、司会のマイクもよく聞き取れなかったのでもちろん改善してほしい。
- \* 認知症（若年性）の方の対応ネグレクト対応方法を知りたいです  
丸岡先生の話の続きを聞きたいです。
- \* パーソナリティ障害や統合失調など、それぞれの特徴や支援方法など、疾患種別ごとの研修
- \* 障害者支援や介護保険制度の活用について
- \* 長期入院に対しストレスによる食欲低下した患者への支援（声かけのみでは、中々難しい）
- \* 障害者サービスや支援への対応について
- \* 精神障害があると思われる方が受診拒否、受診までにつなげる方法について  
精神障害者に対する薬について
- \* 新型コロナウイルス感染症に関する情報について
- \* 重層的支援体制についてももっとくわしくお話が聴きたかったです。今後も取り入れてほしいと思います。
- \* 多職種で共働して今後も前をむいて進みたいです。
- \* HIV/AIDS患者の医療や介護・支援の現状や課題について知ることができるとうれしいです。  
（特に高齢の方など）
- \* ・オープンダイアログについての研修（本日ご意見して下さっていた）八幡厚生病院齊藤先生の講話  
・今後も、精神障がい者が地域で共に暮らせることにつながる研修をお願いします。  
・北九州市の重層的支援体制構築について

※ アンケートにご協力ありがとうございました。頂いたご意見を原文のまま記載しております♡



GoogleフォームのQRコード

こちらからもアンケートの回答を確認できます。